



あすなるだより

2010年12月27日

発行 三重県立小児心療センター あすなる学園 広報担当
〒514-0818 三重県津市城山1-12-3 TEL. 059-234-8700 FAX. 059-234-9361
MAIL: asunaro@pref.mie.jp URL: http://www.pref.mie.jp/ASUNARO/HP/

特集 あすなる学園祭

今年もあすなる学園祭が行われました。あすなる学園祭ってなに？というかたにもわかるように今年の学園祭の様子をお伝えしてみたいと思います。はじめに、あすなる学園祭を企画しているあそび臨床おもしろクラブの事務局に、学園祭について聞いてみました。

—あすなる学園祭とは？ 誰がどんなことをするの？

毎年秋に開催される、当園最大の療育活動です。入院している子どもたち全員が協力して舞台発表や作品展示などをします。発表には各病棟別の舞台発表や太鼓グループによるあすなる太鼓、職員を含めた全員が一緒になって踊る「よさこい」など、色々なものがあります。

—どんな人が参加できるの？

舞台での発表は入院している子どもたちや職員によるものが中心ですが、参加は自由です。子どものご家族やあすなる学園を退院した子どもたち、地域の方々など、誰でも気軽に楽しんでいただけます。また、外部の団体様からは毎年おいしい食事やフリーマーケットなどを提供していただいています。

—みんなはいつからどんな準備をするの？

8月頃から展示作品の作成が始まります。およそ2ヶ月間かけてみんなで力を合わせてひとつの作品を築き上げていきます。9月になると各病棟で総踊りの練習が始まり、夕方になるとどの病棟からもリズムカルなよさこいのメロディーとそれに負けないくらいの元気な子どもたちの声が聞こえてきます。10月は総踊りのリハーサルや全体のリハーサルに加えて各病棟の発表に向けての練習も本格的になります。学園全体が一気に学園祭ムード一色になります。

—今年の学園祭が終わって・・・

今年の学園祭はどの病棟も子どもたちの取り組み意欲がとても良く、早くから熱心に練習をしてきました。そんな子どもたちに負けないようにと職員も精一杯支援をし、一体感のある素晴らしい学園祭を行うことができたと思います。また、多くのおみなさんの前で緊張しながらも舞台に立つことができました。これらの頑張りを通して、子どもたちは大きな自信と充実感を得ることが出来ました。お越しいただいたみなさんに感謝いたします。この学園祭で得た経験を今後の生活に活かしていってくれることを心より期待しています。



次頁からは、今年のおすなる学園祭の様子をお伝えします。

あすなる学園祭へようこそ！

オープニングを飾るのは、恒例のあすなる太鼓と子どもたち全員の踊り「よさこい」です。



あすなる太鼓

練習を始めた頃はバラバラだった太鼓の音が、回を重ねるごとに一人一人がお互いの音にあわせることが出来、あすなる太鼓のメロディを奏でることが出来ました。学園祭と言う発表の場で協力し演奏することが出来、更なる自信につながりました。

踊り「よさこい」

毎日少しずつ練習を積み重ねてきました。思い通りに身体が動くようになってくることで、どの子どもたちも段々と活気のある頼もしい声に変わっていく様はとても印象的です。子どもたちがみんなで達成した結果が、当日の踊りに身体いっぱい表現されていました。

太鼓と踊りの後は、開会式、分校活動発表と続きます。そして11時、各コーナー開始！！

フリーマーケット

食器や洗剤などの日用品から、子どもたちが喜ぶおもちゃやぬいぐるみなど、たくさんの商品がフリーマーケットに並びました。あまりの安さに驚いているお客さんもいて、たくさん買ってもらうことができました。フリマ係の子どもたちが一生懸命接客している姿がとても印象的でした。

飲食店

あすなる学園では、焼きそば、炊き込みご飯、からあげ・ポテト、喫茶などの飲食店を出店し、地域の関係者の方には、伊勢うどん、綿菓子、パン、ワッフルなどを出店していただき大盛況でした。子どもたちはそれぞれにお小遣いを持って、家族や地域の方と共に、祭りの雰囲気の中で買い物や飲食をする機会となりました。

作品展示コーナー

病棟での療育活動で展示物の作成に取り組んできました。作品作りの得意な子、苦手な子それぞれですが、みんなが楽しみながら作ることができました。一つの作品を協力しながら作ったり、一人一人が考え工夫して個人の作品作ったり、子どもたちが一生懸命取り組んだ成果を発表できました。



このほかにも・・・

的当てやパターゴルフなどの遊びコーナー、あすなる分校によるゲームコーナー、デイケアによる体力測定コーナーなどなどそのほかにも盛りだくさん。予想外に難しいゲームもあり、出来るまで何度も挑戦する子どもたちの姿もみられました。各コーナーとも楽しそうな声が響いていました。

各コーナー開催と同時に、中庭の特設ステージでは出し物が始まります。

あすなる分校中学校 「威風堂々」
医療部診療科 「ワンルーム ディスコ」
療育グループ 「暴れん坊将軍」
市町支援グループ 「ともだちほしいな
ジャイゴンくん」



普段とは、いくぶん（かなり！？）雰囲気のことなる職員の姿に驚かれた皆さんもいらっしゃったのではないのでしょうか。

次は、おまちかね！病棟別の舞台発表です。

Iー西病棟 「ワーナーあすなるシネマズ西病棟店」

映画をテーマに、グループ毎に出し物の内容を考えました。どのグループも子ども達がワクワクするような内容に仕上がりに、日々一生懸命練習してきました。学園祭当日の発表では、子どもたち全員が生き生きと役を演じることができました。また子どもと職員が一体となって楽しむことができ、達成感を味わえました。

II病棟 「さざえ太郎」

学園祭1ヶ月前から子どもたちが中心となり、台本作り・小道具の準備・舞台練習にとりくんできました。当日は初めての体験にみんな緊張気味でしたが、協力し合って見事に演技をやりきることができました。

「主体性」「一致団結」II病棟らしさを皆さんに見ていただくことができたと思います。

Iー東病棟 「あすなるハウジングセンターへようこそ」



小中学生男子は格好良いオール仮面ライダーの劇をし、小学生女子は会場のみなさんとラジオ体操をしました。中学生女子は、平成ジャンプになりきり、又、けいおんのバンドで手作りギターを披露しました。当日まで練習し協力しあった為、終わったあとは皆良い表情をしていました。

最後はオープニングでも披露されたあすなる太鼓と全員による踊りで幕を閉じました。

今後のよりよい学園祭のために、皆様のご意見・ご感想をお聞かせください。

次回の学園祭は 2011年10月23日（日）に開催予定です。ぜひ、ご来園ください。

医師の紹介



大橋 浩 (おおはし ひろし)

平成22年7月よりあすなろ学園で勤務しております、大橋 浩と申します。愛知県出身で、三重大学を卒業し、平成13年より小児科医として県内の病院で勤務して参りました。以前より児童精神科分野に携わりたいという思いがあり、あすなろ学園で勤務できることは非常に有り難く存じます。とはいえ、小児科と児童精神科では考え方や取り組み方で異なるところが多く、勉強しなければいけないことだらけです。当然のことではありますが、心も体もいずれも同じ人間であり、そのような観点からこれまでの経験を活かしていければと思います。そして、こどもの視点を忘れず、新たに学んだことを未来に活かしていけるよう、努力していきたいと存じます。今後とも皆様の御指導御鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。

お知らせ

あすなろだよりNo.39で紹介させていただきました「講演会・シンポジウム」が、平成22年8月5日(木)三重県総合文化センター中ホールにて、600名以上のご参加により、盛況に行われました。

アンケートに「スライドのレジュメが欲しい」等と多くの方からご意見をいただきましたが、3人のシンポジストの方々から了解を得られましたので、あすなろ学園の下記のホームページアドレスから、PDFファイルでダウンロードいただけるようにいたしました。

<http://www.pref.mie.jp/ASUNARO/HP/sinpooukoku.htm>

ご参加いただいた方も、いただけなかった方も、是非、ご一読いただきますようお願いいたします。なお、来年度(H23年度)は、7月28日(木)に同センター中ホールで実施予定です。

外来診療のご案内

(平成22年12月1日現在)

*診察は完全予約制です。

都合により変更になる場合もあります。

●予約電話番号 **059-234-9700**

予約電話受付時間 9:00~12:00
(月~金) 13:00~16:30

曜日	月	火	水	木	金
1 診	中島	西田	大槻	小林	西田
2 診	持田	中西	石田	中西	大槻
3 診	小林	中島	中野	持田	中野
4 診		早田			早田 [*]

※初診のみ